

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	
	ソラリス					
オプショナル	エンジェルハローウ		年齢	24くらい (本人に正確な記憶はない)	性別	女
覚醒	無知	衝動	恐怖		初期侵食率	36 %
出自	天涯孤独	経験	親友		邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	20
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	20
精神	2	1	0			3	戦闘移動	25
社会	4	0	0			4	全力移動	50

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGNとは?	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				侵蝕:8 《タブレット+多重生成+活性の霧》
						侵蝕:7 《エンジェルヴォイス+風の渡し手》
						《援護の風+ウィンドブレス》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

[illegible][illegible]

記憶もないほど幼いころ（2歳ごろ）に人間の両親に捨てられ、  
そこを土蜘蛛の半妖に拾われ育てられた”人間”。  
半妖衆にいるものの、今はまだ人間のままである。

10年ほどそこで育ち、紆余曲折あった今は荒瀧衆に身を置いているが、今でもずっと肌身離さず硝子玉を身に着けている。  
砂霞衆から荒瀧衆へ移された理由を当人は分かっていない。衆長同士で合意はしているとのこと。けど、きっとそのことすら知らない。

そんな人ではないと黄蛛のことを信じているが、  
自分のことが疎ましくなったのではないかと内心やや不安。  
それでも、また再会することを望みながら日々を過ごしている。黄蛛も同じように想ってくれていれば嬉しいけど……という心境。

今現在身を置かせてもらっている荒瀧派の面々のことも、とても好きで信頼している。  
人間のままであるというのに受け入れてくれている荒瀧派のことをあたたかい衆だと感じつつ、反面人間の身であることごとく負い目に感じている。

同年代の同性、というところからなんとなく話ようになった夜は今では大親友とも呼べる仲である。

□ 幼少期から歌を歌うのが好きなことにしたいぞ！  
（フレーバー部分なので経験点を振れてませんが許して エンハイのイーザーが欲しすぎます）  
砂霞衆在籍時にうるさいからやめろと言われていない限りは今でも好きです。  
今でも好きな場合は、たまに縫羅にねだられて歌っていたりします。

キャラクター名  
紗鷺（さおう）

プレイヤー名 \_\_\_\_\_

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

[illegible][illegible][illegible]